

2024 年度 就職先へのアンケート調査結果

キャリア支援課

【I, 調査の概要】

1. 調査対象 森ノ宮医療大学卒業生の就業先全て（695 施設）

2. 調査期間および方法

2024 年 12 月 12 日～2025 年 1 月 15 日まで。卒業生就業先に対し、郵送にて調査への協力依頼をした上で、Microsoft のサービスを利用しインターネット上で回答いただいた。

3. 職種ごとの回答率

看護師・保健師・助産師 11.5% 理学療法士 28.9% 作業療法士 14.1%

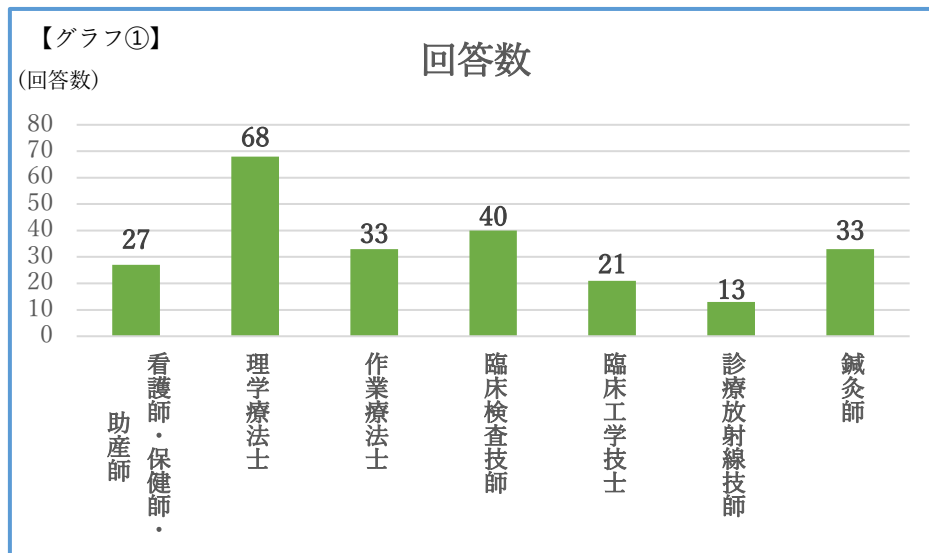
臨床検査技師 17.0% 臨床工学技士 8.9% 診療放射線技師 5.5% 鍼灸師 14.1%

【II, 結果】

1. 就業先の情報

1) 回答総数について

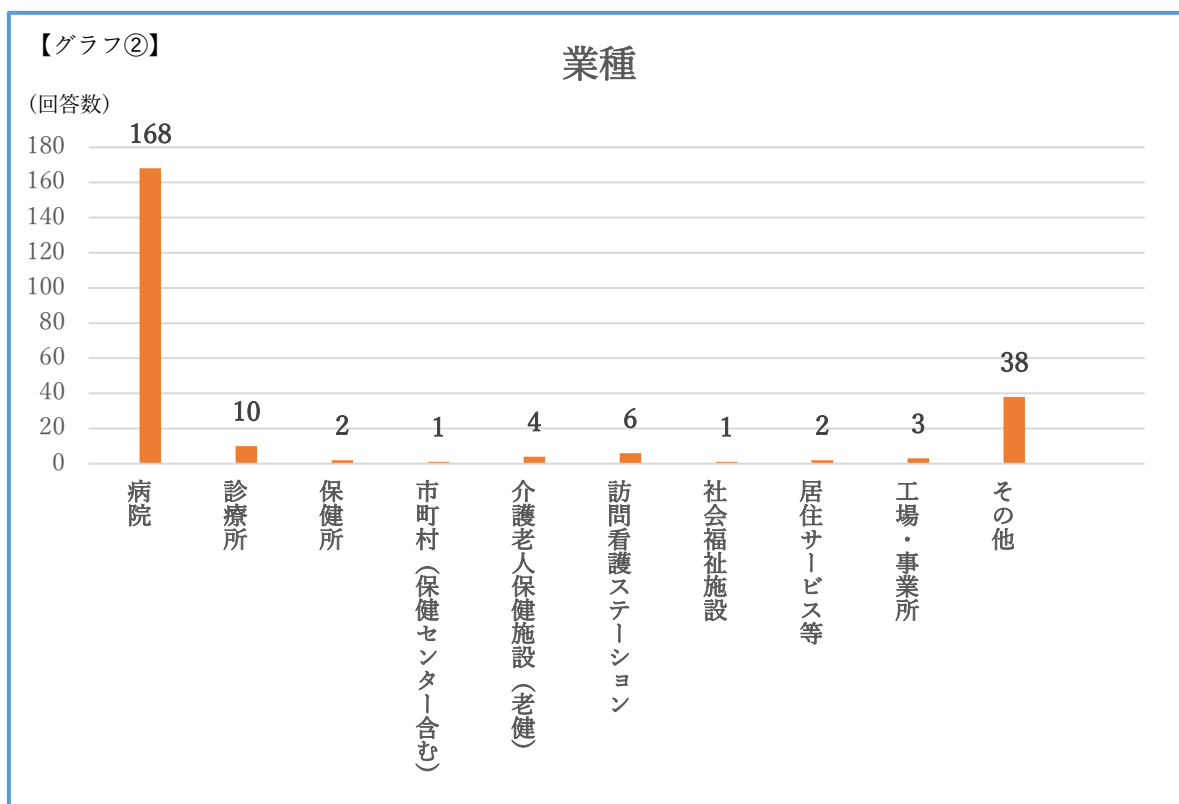
全職種に対する回答総数をグラフ①に示した。理学療法士からの回答が最も多かった。



2) 種別について

全回答施設の種別をグラフ②に示した。「病院」から回答が最も多く、次点が「その他」であった。その他では、「医療機器メーカー」や「SMO(治験)」、「健診センター」等の

回答があった。



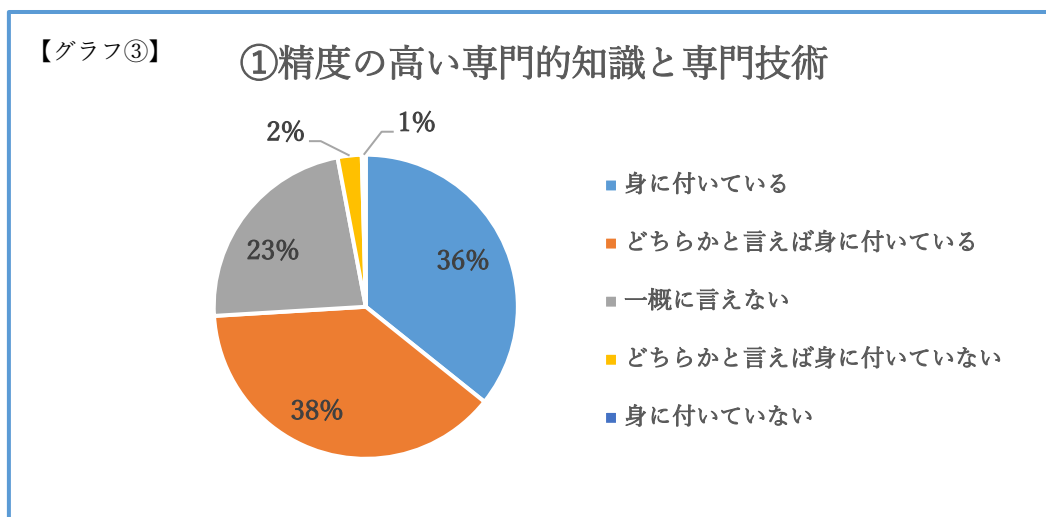
2. 本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）について

本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）に相応しい能力が身に付いているかについて、全回答の集計を項目ごとにグラフに示した。（グラフ③・④・⑤・⑥）

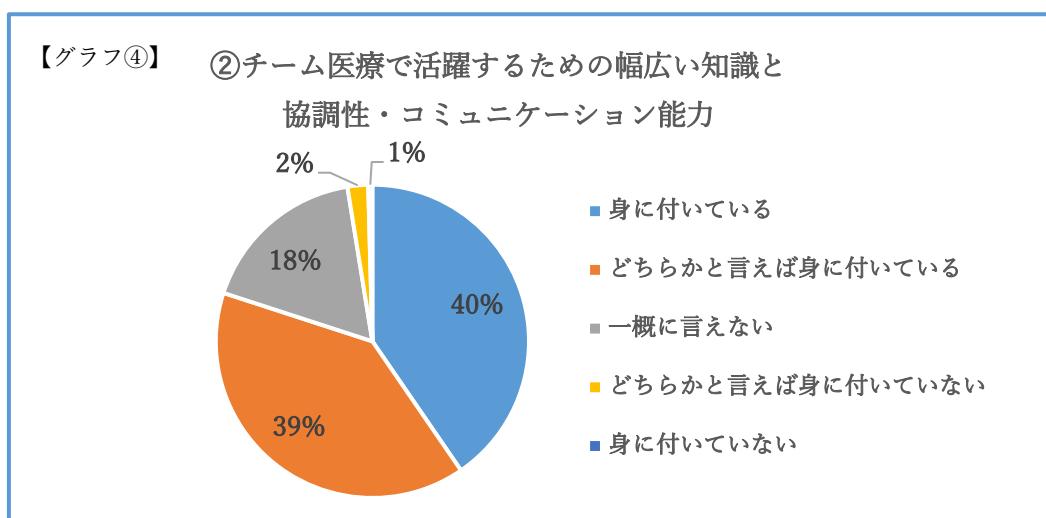
各項目とも「身に付いている」もしくは「どちらかと言えば身に付いている」の割合が過半数を占めた。

一方で「①精度の高い専門的知識と専門技術」「④主体的問題解決能力」については、約 25%が「一概に言えない」、「どちらかと言えば身に付いていない」、「身に付いていない」と回答しており、大学としての課題が示された。

①精度の高い専門的知識と専門技術



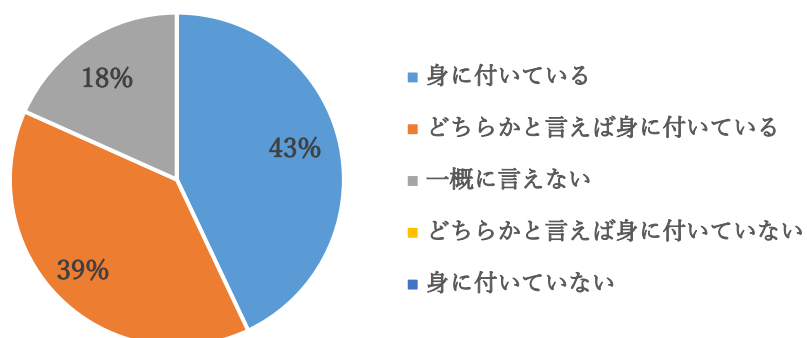
②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力



③豊かな人間力

【グラフ⑤】

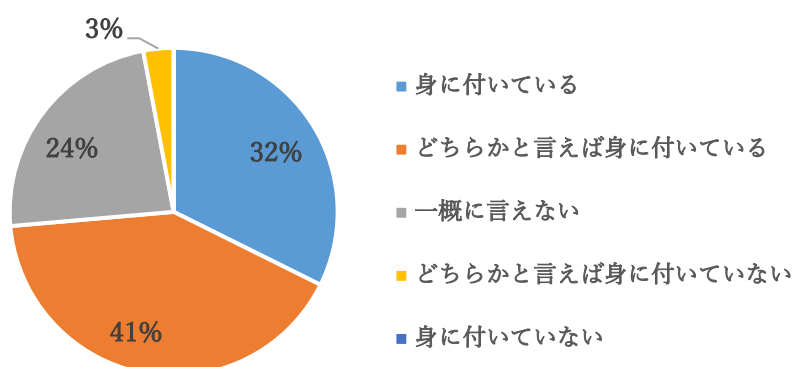
③豊かな人間力



④主体的問題解決能力

【グラフ⑥】

④主体的問題解決能力

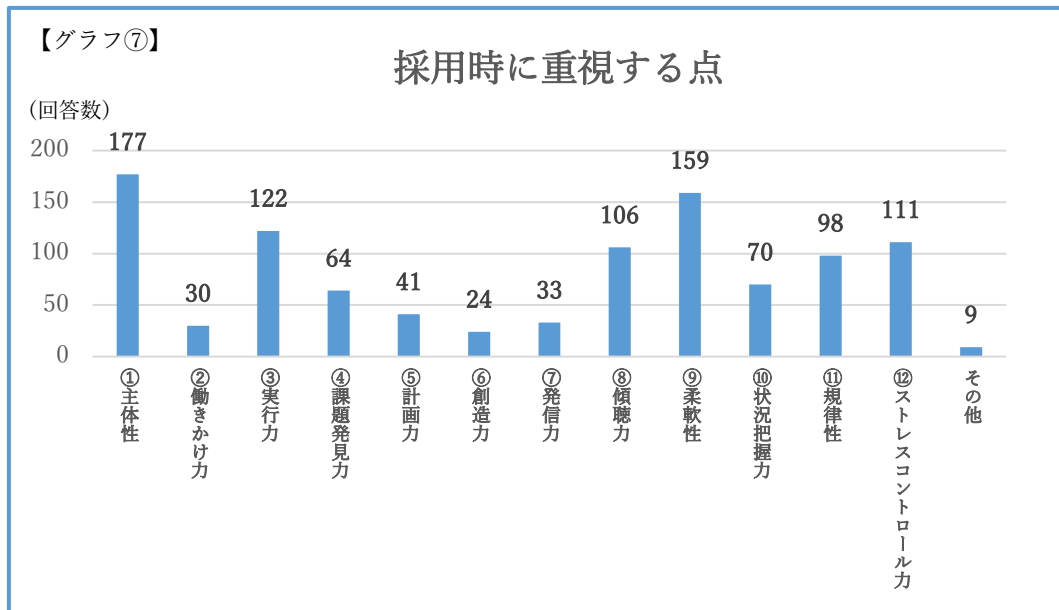


3. 採用について

1) 採用時に重視する点について

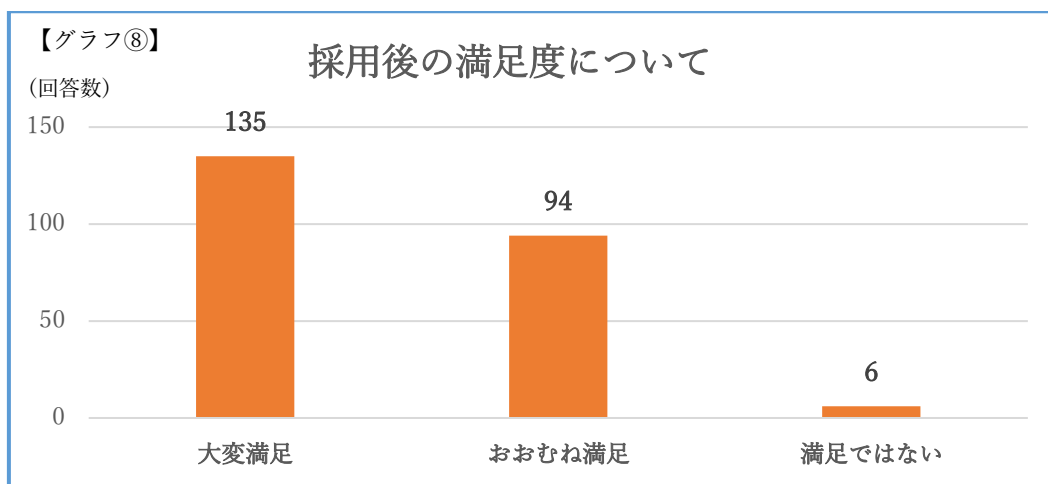
採用選考時に重視する点をグラフ⑦に示した。(複数回答：1施設5つまで)

「主体性」を挙げた施設が最も多く、次点は「柔軟性」であった。また、その他には「素直さ」等の回答があった。



2) 採用後の満足度について

採用後の満足度をグラフ⑧に示した。「大変満足」もしくは「おおむね満足」の割合が約 97%であった。「満足ではない」と回答した施設の意見には、「専門職として学び成長する意欲が物足りない」や「知識・バイタリティ不足」等があった。



2023 年度 就職先へのアンケート調査結果

キャリア支援課

【I, 調査の概要】

1. 調査対象 森ノ宮医療大学卒業生の就業先全て（666 施設）

2. 調査期間および方法

2023 年 12 月 11 日～2024 年 1 月 15 日まで。卒業生就業先に対し、郵送にて調査への協力依頼をした上で、Microsoft のサービスを利用しインターネット上で回答いただいた。

3. 職種ごとの回答率

看護師・保健師・助産師 17.1% 理学療法士 33.5% 作業療法士 13.3%

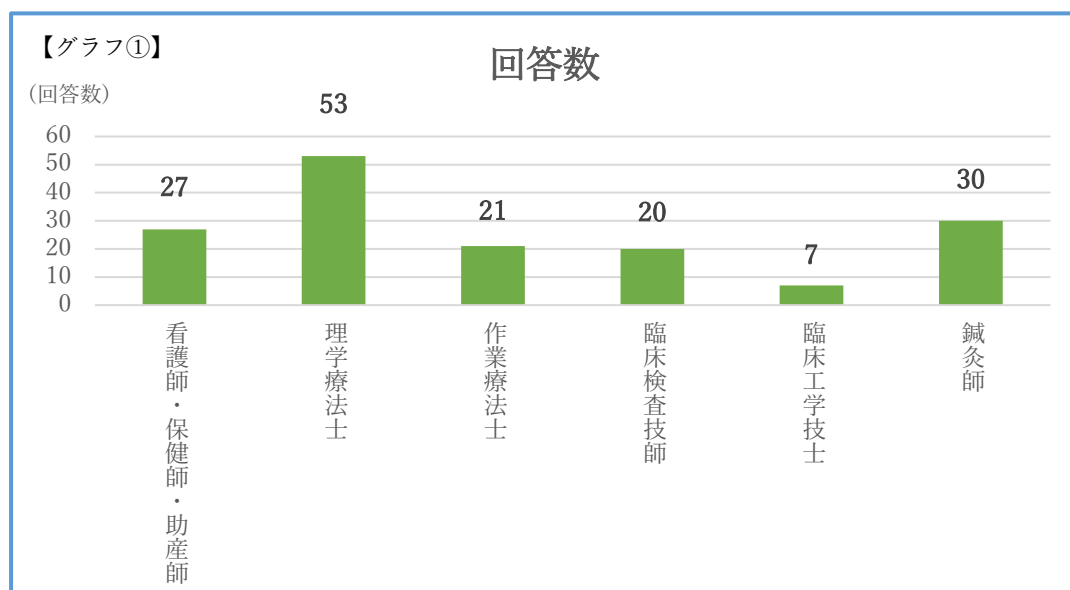
臨床検査技師 12.7% 臨床工学技士 4.4% 鍼灸師 19.0%

【II, 結果】

1. 就業先の情報

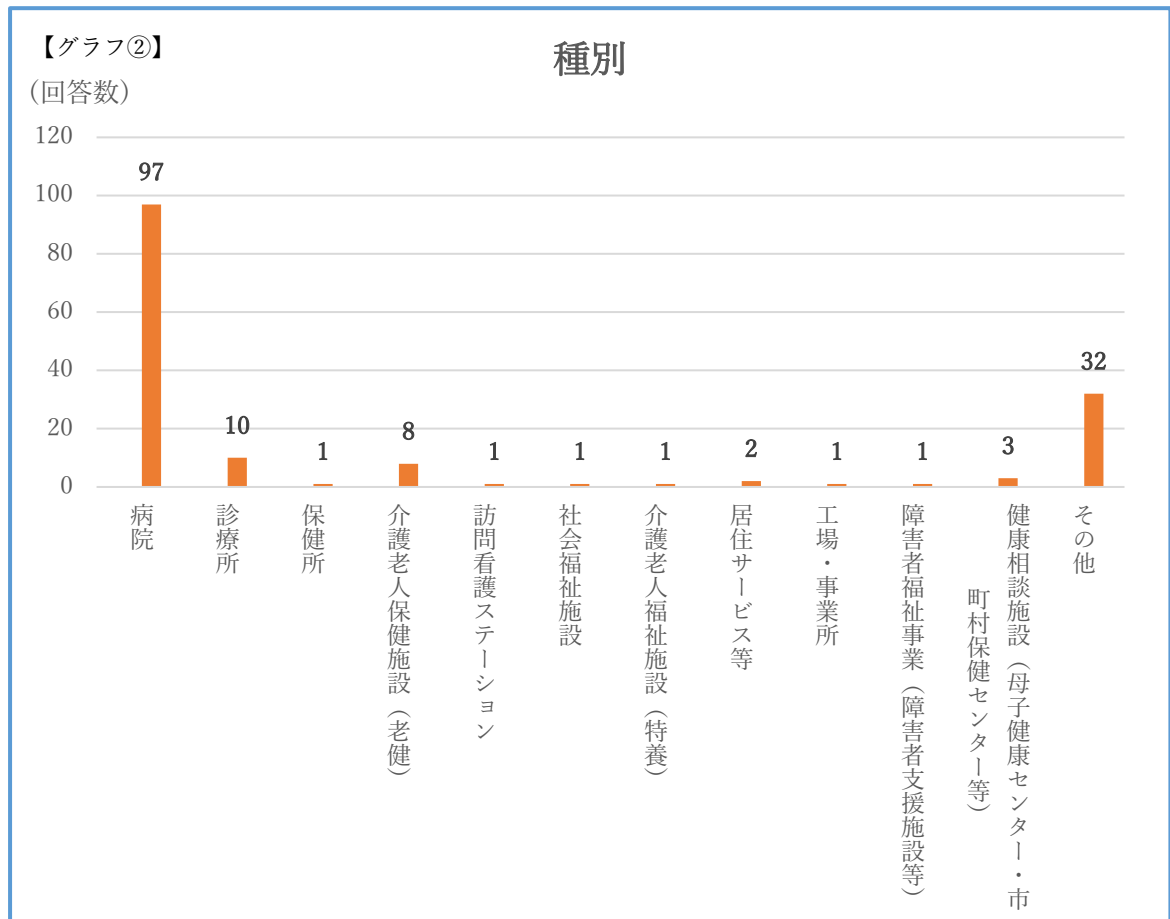
1) 回答総数について

全職種に対する回答総数をグラフ①に示した。理学療法士からの回答が最も多かった。



2) 種別について

全回答施設の種別をグラフ②に示した。「病院」から回答が最も多く、次点が「その他」であった。その他では、「鍼灸整骨院」「検査センター」や「SMO(治験)」等の回答があった。



2. 本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）について

本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）に相応しい能力が身に付いているかについて、全回答の集計を項目ごとにグラフに示した。（グラフ③・④・⑤・⑥）

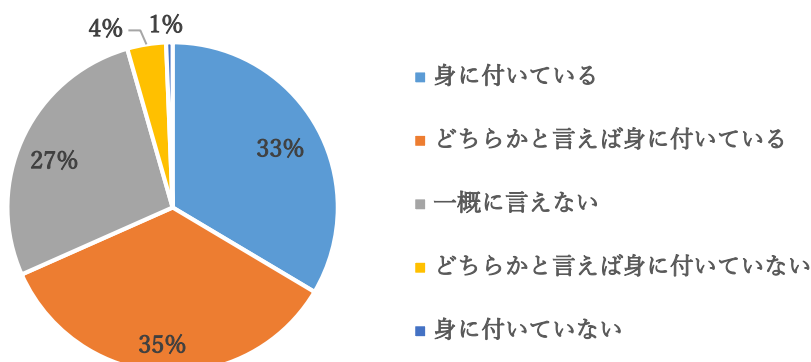
各項目とも「身に付いている」もしくは「どちらかと言えば身に付いている」の割合が過半数を占めた。

一方で「④主体的問題解決能力」については、9%が「身に付いていない」もしくは「どちらかと言えば身に付いていない」と回答しており、大学としての課題が示された。

①精度の高い専門的知識と専門技術

【グラフ③】

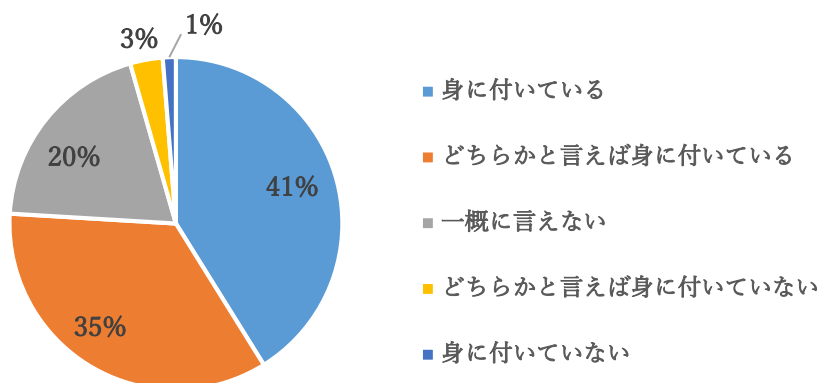
①精度の高い専門的知識と専門技術



②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力

【グラフ④】

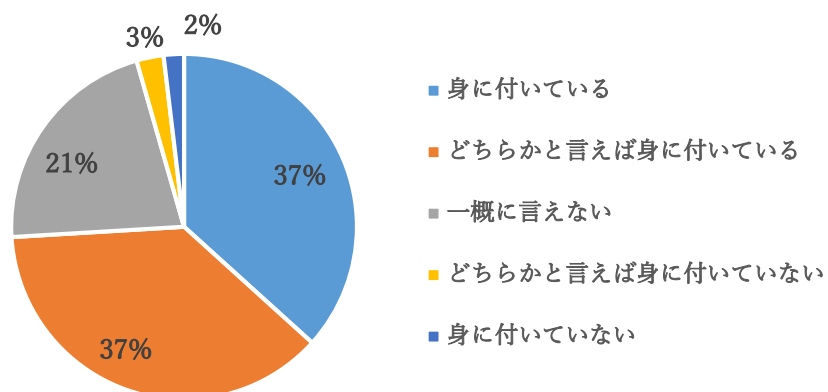
②チーム医療で活躍するための幅広い知識と 協調性・コミュニケーション能力



③豊かな人間力

【グラフ⑤】

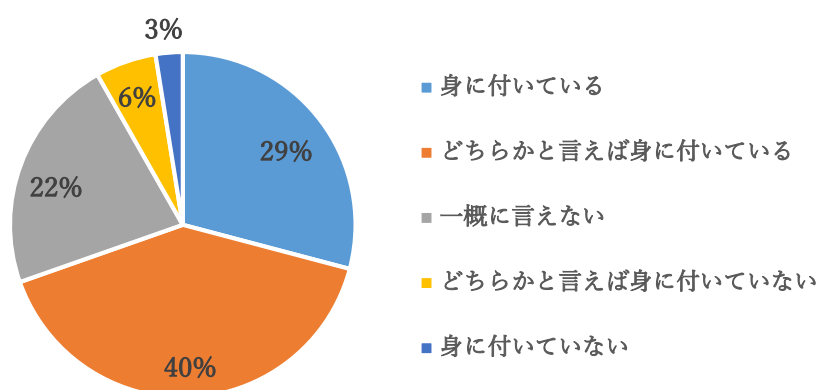
③豊かな人間力



④主体的問題解決能力

【グラフ⑥】

④主体的問題解決能力

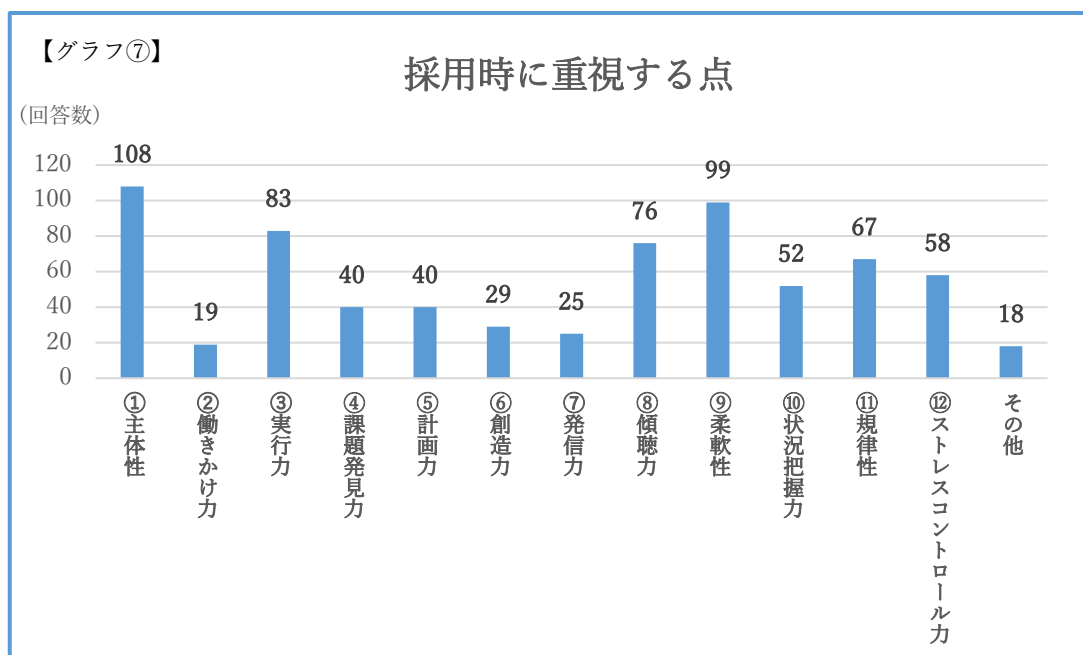


3. 採用について

1) 採用時に重視する点について

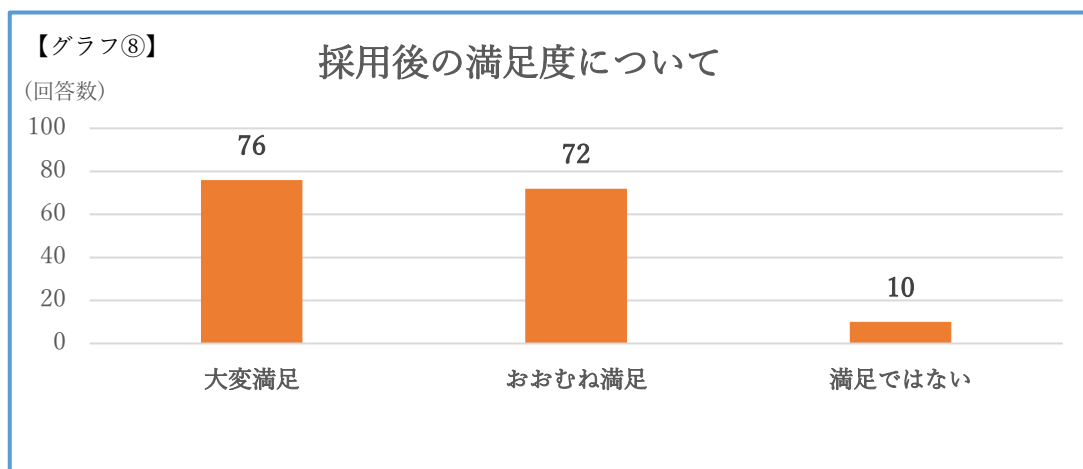
採用選考時に重視する点をグラフ⑦に示した。(複数回答：1施設5つまで)

「主体性」を挙げた施設が最も多く、次点は「柔軟性」であった。また、その他には「実行力」や「傾聴力」等の回答があった。



2) 採用後の満足度について

採用後の満足度をグラフ⑧に示した。「大変満足」もしくは「おおむね満足」の割合が94%であった。「満足ではない」と回答した施設の意見には、「コミュニケーションエラーが多い」や「ルーチン業務はよくできているが、技術の向上に努力する姿勢がみられない」等があった。



以上

2022 年度 就職先へのアンケート調査結果

学生支援課

【I, 調査の概要】

1. 調査対象 森ノ宮医療大学卒業生の就業先全て（620 施設）

2. 調査期間および方法

2022 年 12 月 13 日～2023 年 1 月 16 日まで。卒業生就業先に対し、郵送にて調査への協力依頼をした上で、Microsoft のサービスを利用しインターネット上で回答いただいた。

3. 職種ごとの回答率

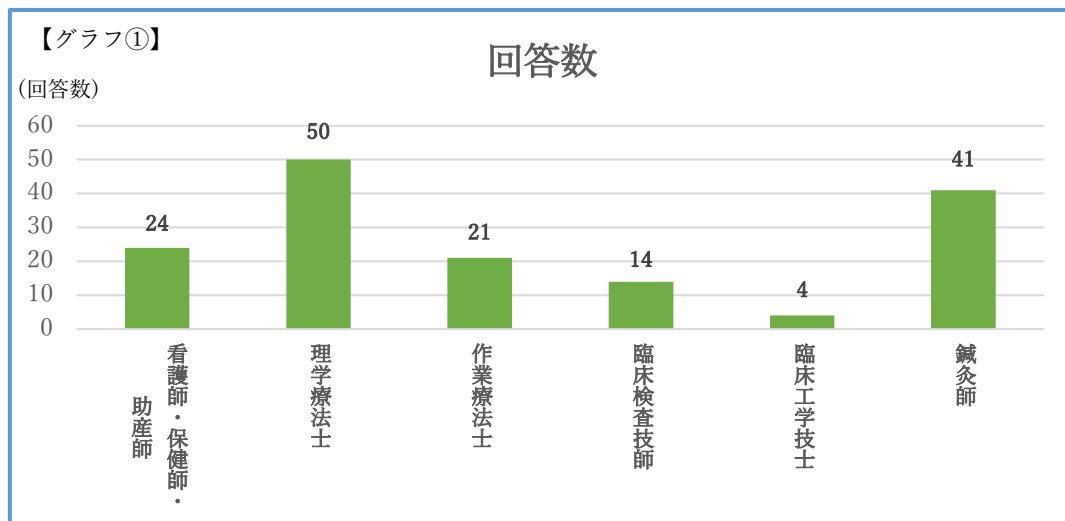
看護師・保健師・助産師 15.6% 理学療法士 32.5% 作業療法士 13.6%
臨床検査技師 9.1% 臨床工学技士 2.6% 鍼灸師 26.6%

【II, 結果】

1. 就業先の情報

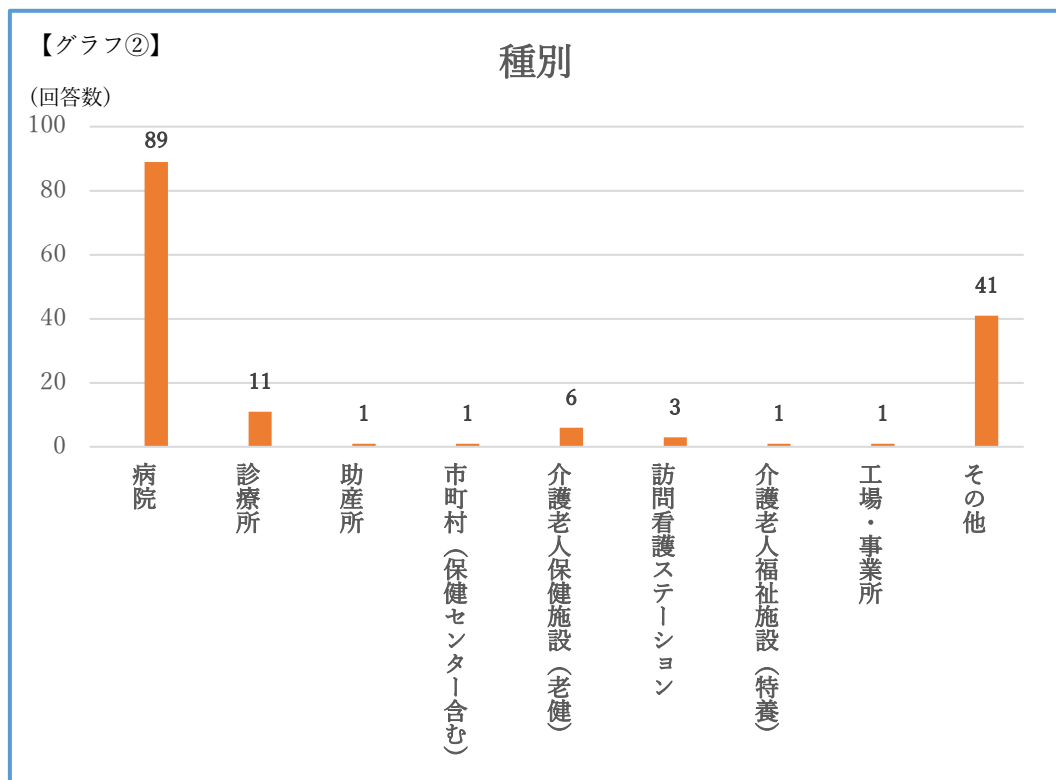
1) 回答総数について

全職種に対する回答総数をグラフ①に示した。理学療法士からの回答が最も多かった。



2) 種別について

全回答施設の種別をグラフ②に示した。「病院」から回答が最も多く、次点が「その他」であった。その他では、「検査センター」や「SMO(治験)」、「美容サロン」等の回答があった。



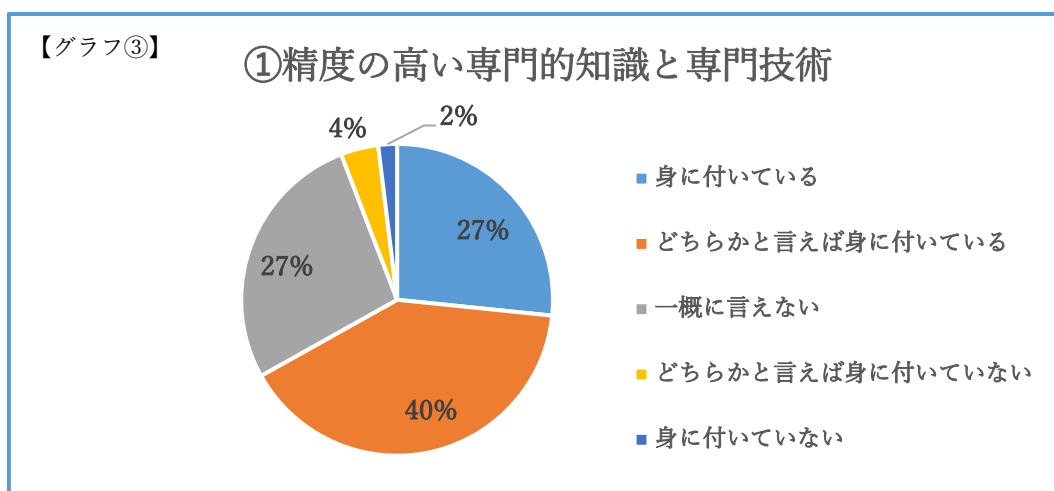
2. 本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）について

本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）に相応しい能力が身に付いているかについて、全回答の集計を項目ごとにグラフに示した。（グラフ③・④・⑤・⑥）

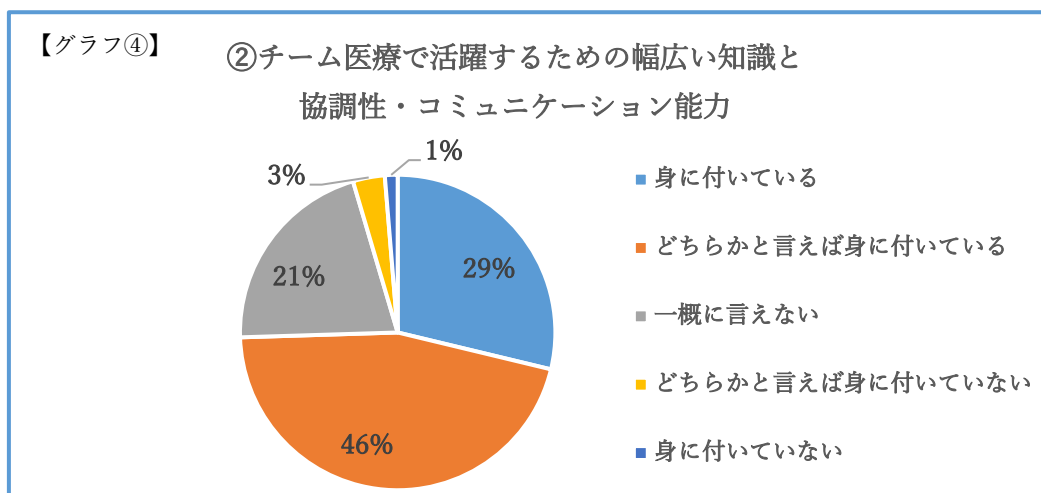
各項目とも「身に付いている」もしくは「どちらかと言えば身に付いている」の割合が過半数を占めた。

一方で「④主体的問題解決能力」については、35%が「一概に言えない」と回答しており、大学としての課題が示された。

①精度の高い専門的知識と専門技術



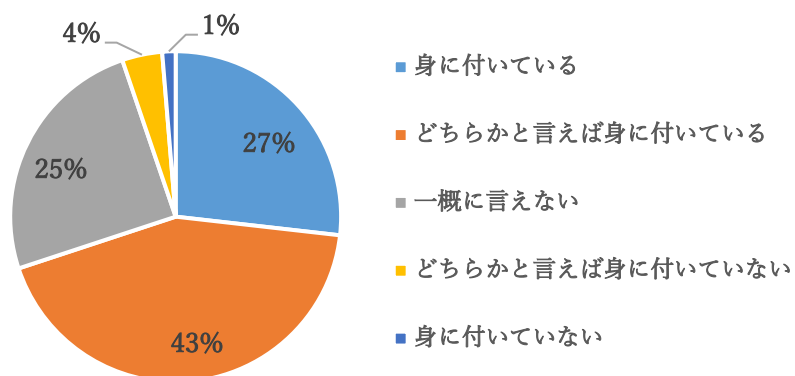
②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力



③豊かな人間力

【グラフ⑤】

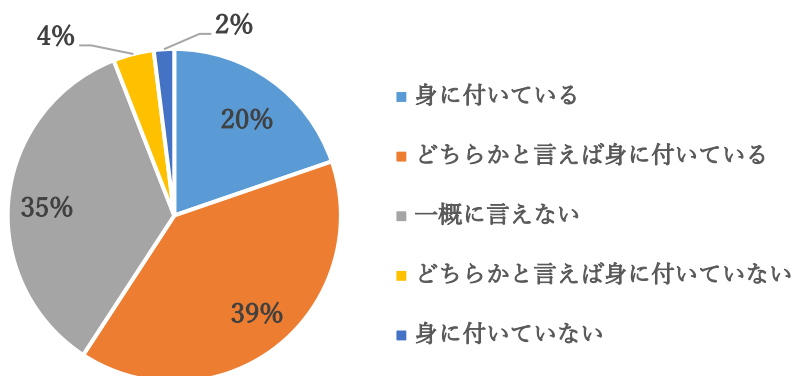
③豊かな人間力



④主体的問題解決能力

【グラフ⑥】

④主体的問題解決能力

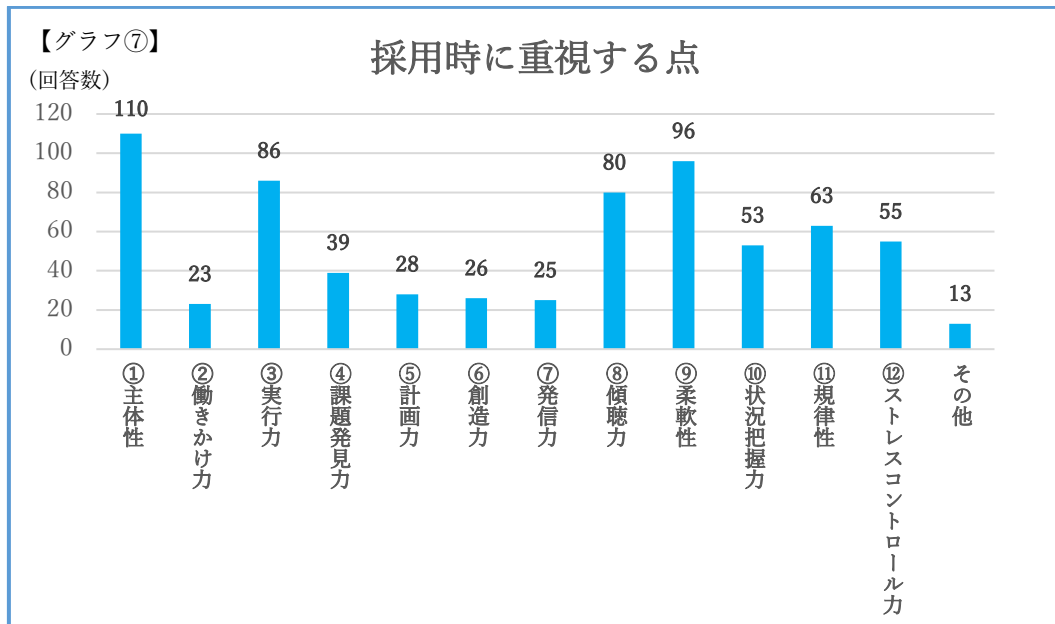


3. 採用について

1) 採用時に重視する点について

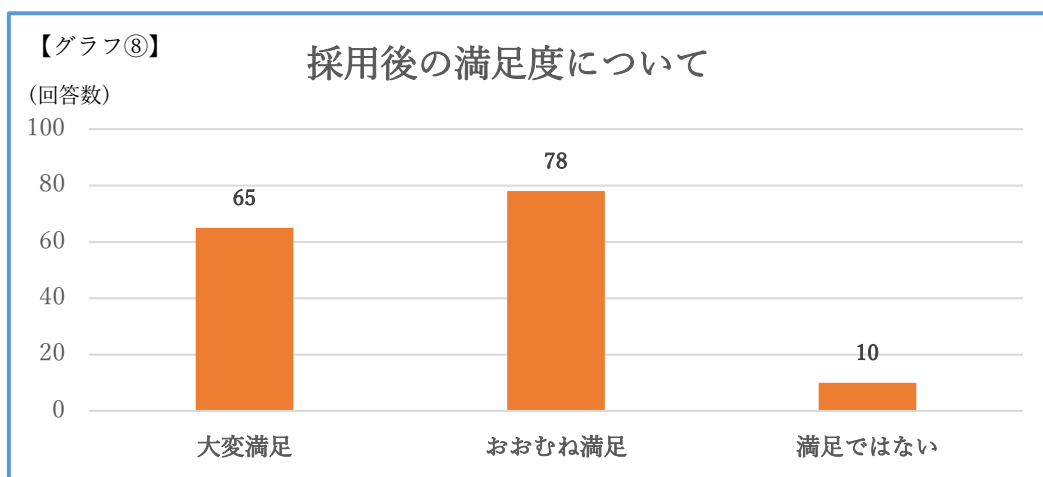
採用選考時に重視する点をグラフ⑦に示した。(複数回答：1施設5つまで)

「主体性」を挙げた施設が最も多く、次点は「柔軟性」であった。また、その他には「素直さ」や「人間力」等の回答があった。



2) 採用後の満足度について

採用後の満足度をグラフ⑧に示した。「大変満足」もしくは「おおむね満足」の割合が約 93%であった。「満足ではない」と回答した施設の意見には、「主体性、計画力がない」や「技術・知識の習得が遅いため」等があった。



以上

2021 年度 就職先へのアンケート調査結果

学生支援課

【I, 調査の概要】

1. 調査対象 森ノ宮医療大学卒業生の就業先全て（657 施設）

2. 調査期間および方法

2021 年 12 月 13 日～2022 年 1 月 17 日まで。卒業生就業先に対し、郵送にて調査への協力依頼をした上で、Microsoft のサービスを利用しインターネット上で回答いただいた。

3. 職種ごとの回答率

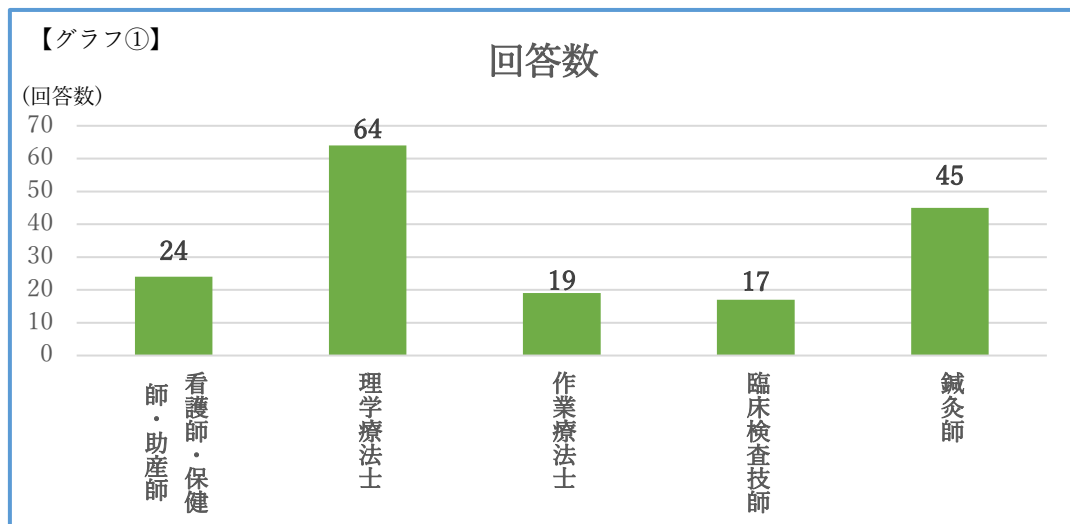
看護師・保健師・助産師 14.2% 理学療法士 37.8% 作業療法士 11.3%
臨床検査技師 10.1% 鍼灸師 26.6%

【II, 結果】

1. 就業先の情報

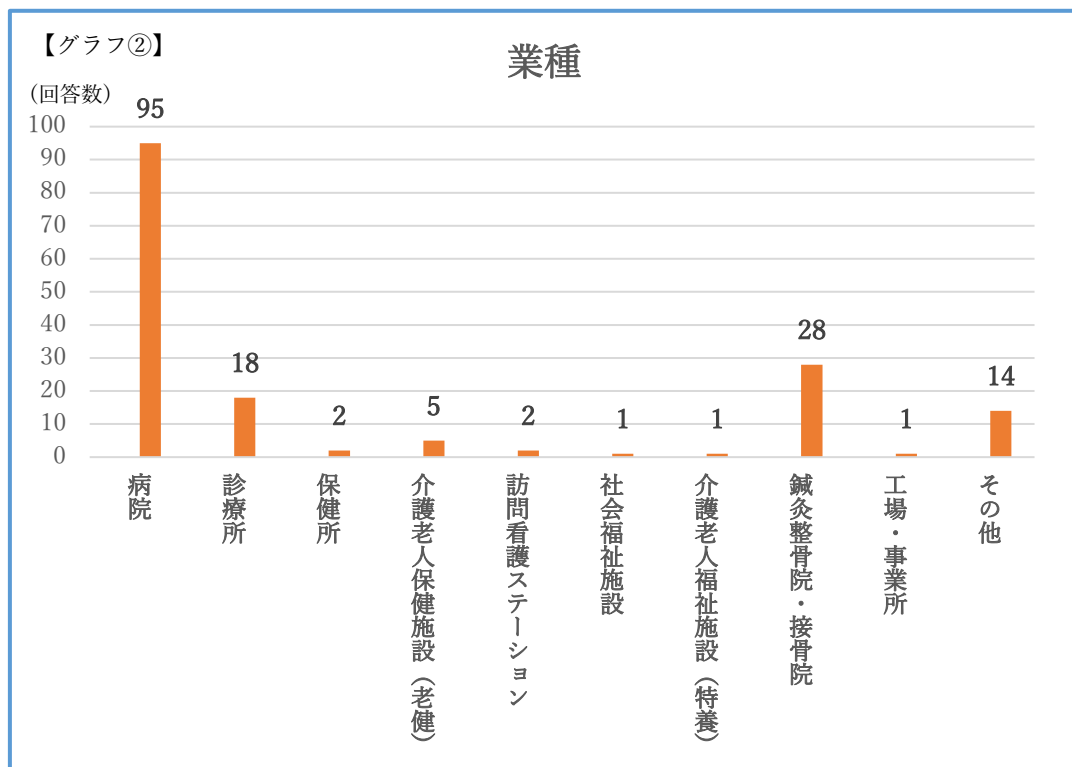
1) 回答総数について

全職種に対する回答総数をグラフ①に示した。理学療法士からの回答が最も多かった。



2) 種別について

全回答施設の種別をグラフ②に示した。「病院」から回答が最も多く、次点が「その他」であった。その他では、「健診センター」や「SMO(治験)」、「医療機器」等の回答があった。



2. 本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）について

本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）に相応しい能力が身に付いているかについて、全回答の集計を項目ごとにグラフに示した。（グラフ③・④・⑤・⑥）

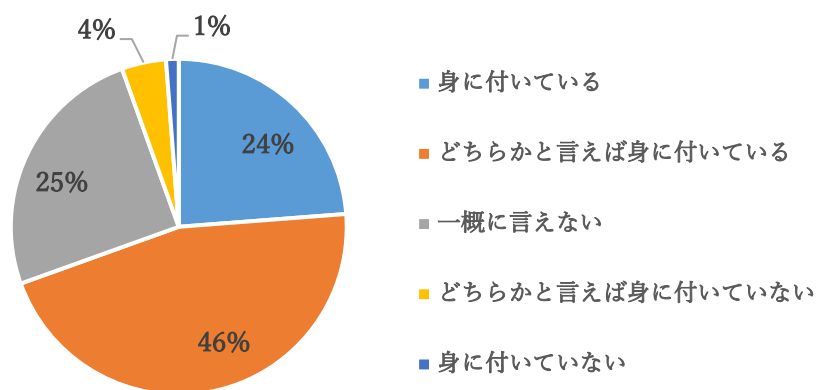
各項目とも「身に付いている」もしくは「どちらかと言えば身に付いている」も割合が過半数を占めた。

一方で「④主体的問題解決能力」については、10%が「身に付いていない」もしくは「どちらかと言えば身に付いていない」と回答しており、大学としての課題が示された。

①精度の高い専門的知識と専門技術

【グラフ③】

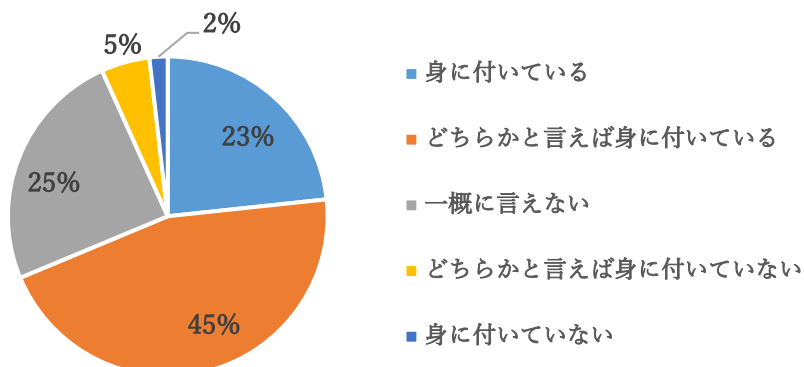
①精度の高い専門的知識と専門技術



②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力

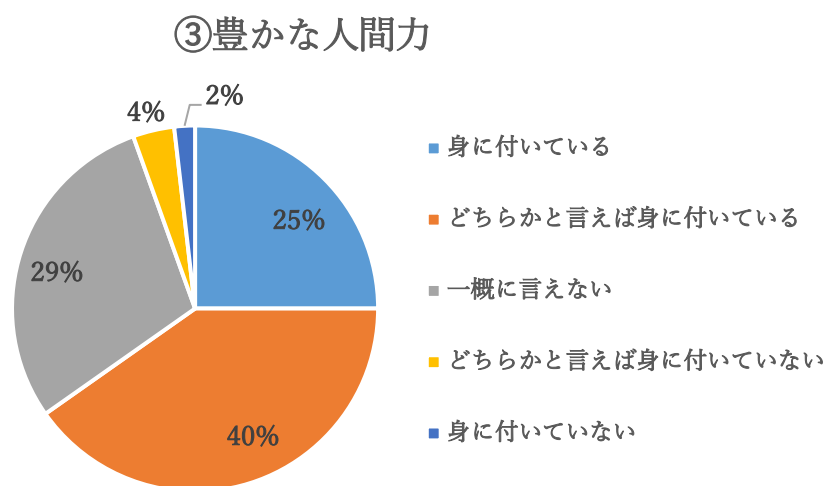
【グラフ④】

②チーム医療で活躍するための幅広い知識と 協調性・コミュニケーション能力



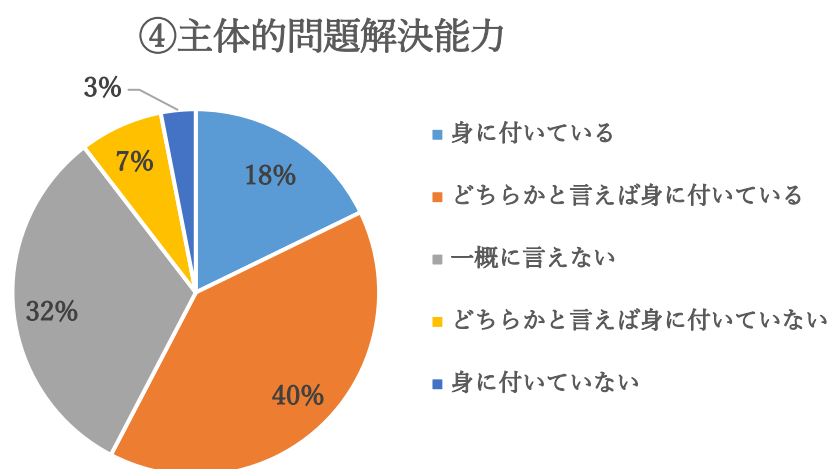
③豊かな人間力

【グラフ⑤】



④主体的問題解決能力

【グラフ⑥】

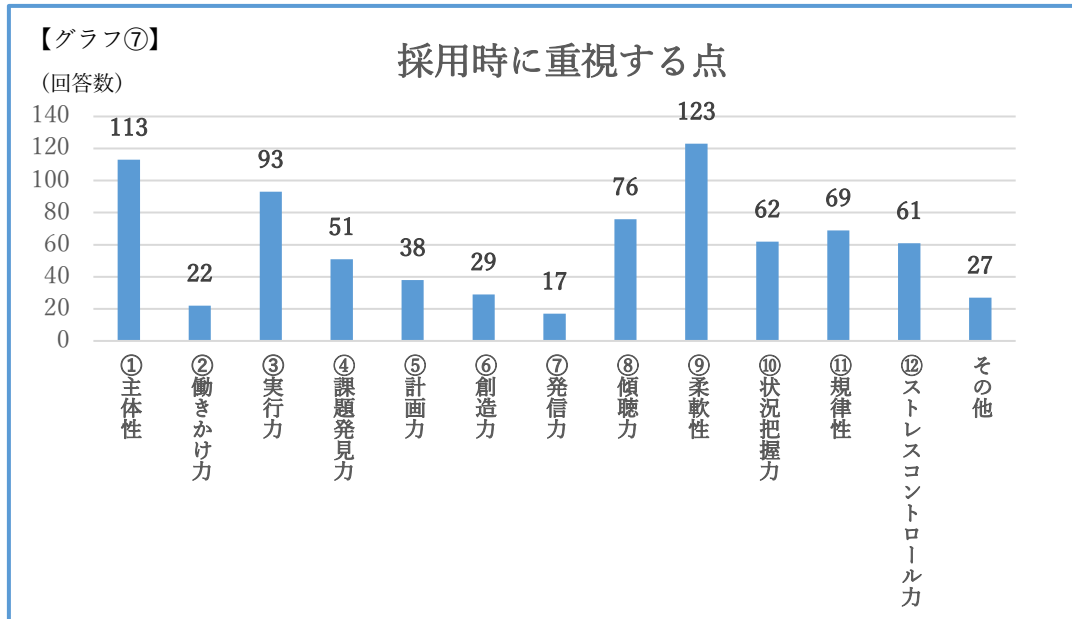


3. 採用について

1) 採用時に重視する点について

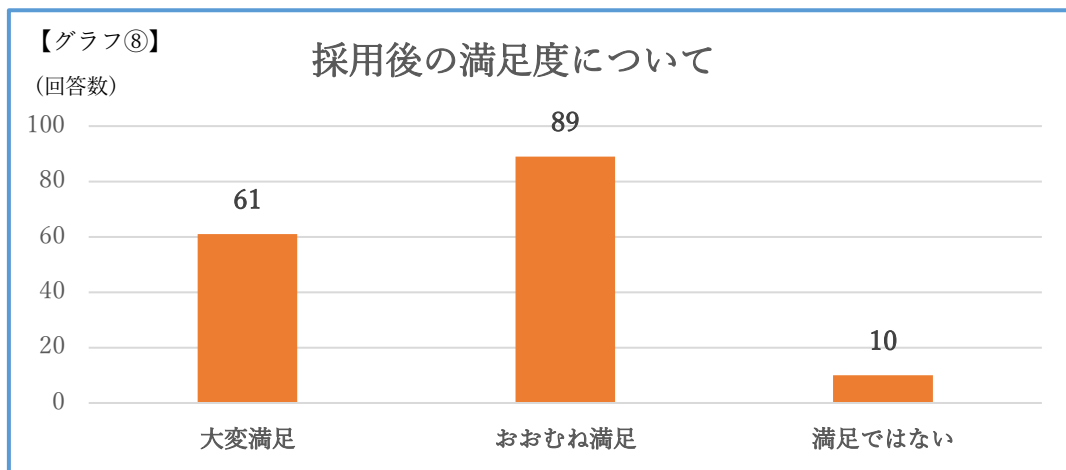
採用選考時に重視する点をグラフ⑦に示した。(複数回答：1施設5つまで)

「柔軟性」を挙げた施設が最も多く、次点は「主体性」であった。また、その他には「協調性」や「明るさ」等の回答があった。



2) 採用後の満足度について

採用後の満足度をグラフ⑧に示した。「大変満足」もしくは「おおむね満足」の割合が約 93%であった。「満足ではない」と回答した施設の意見には、「学んだであろう基礎知識がほとんど身に付いていない。」や「素直に聞く姿勢がない」等があった。



2020 年度 就職先へのアンケート調査結果

学生支援室

【Ⅰ，調査の概要】

1. 調査対象 森ノ宮医療大学卒業生の就業先全て（604 施設）2. 調査期間および方法

2020 年 12 月 8 日～2021 年 2 月 15 日まで。卒業生就業先に対し、郵送にて調査への協力依頼をした上で、Microsoft のサービスを利用しインターネット上で回答いただいた。

3. 職種ごとの回答率

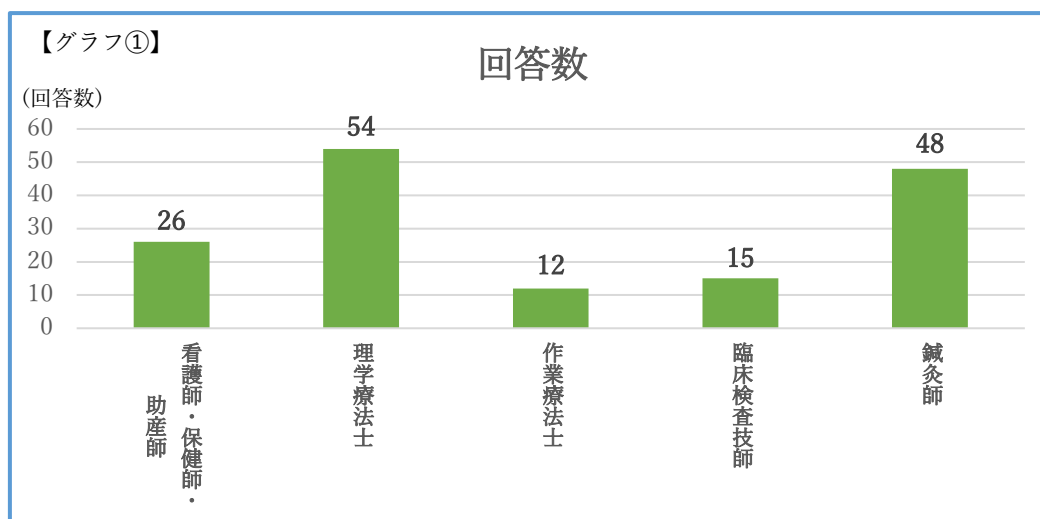
看護師・保健師・助産師 16.8% 理学療法士 34.8% 作業療法士 7.7%

臨床検査技師 9.7% 鍼灸師 31%

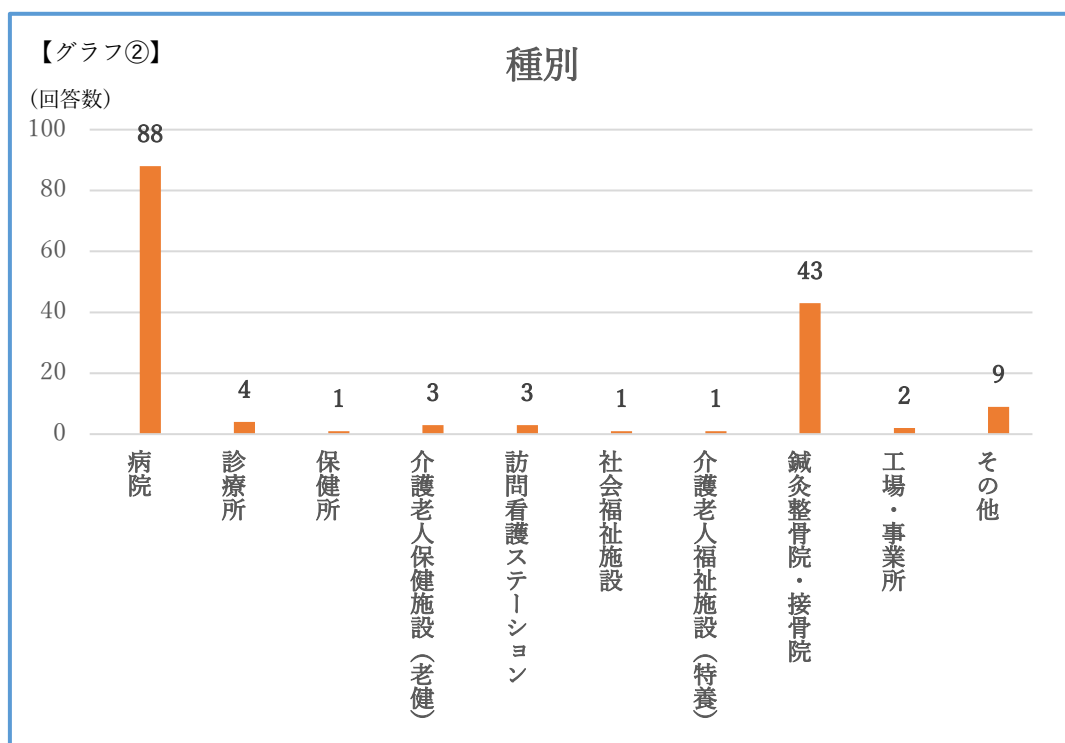
【Ⅱ，結果】

1. 就業先の情報1) 回答総数について

全職種に対する回答総数をグラフ①に示した。最も回答数が多かったのは理学療法士への回答であった。

2) 種別について

全回答施設の種別をグラフ②に示した。「病院」の回答が一番多く、「その他」が次点であった。その他では、「児童福祉施設」や「健診センター」、「SMO(治験)」等の回答があった。

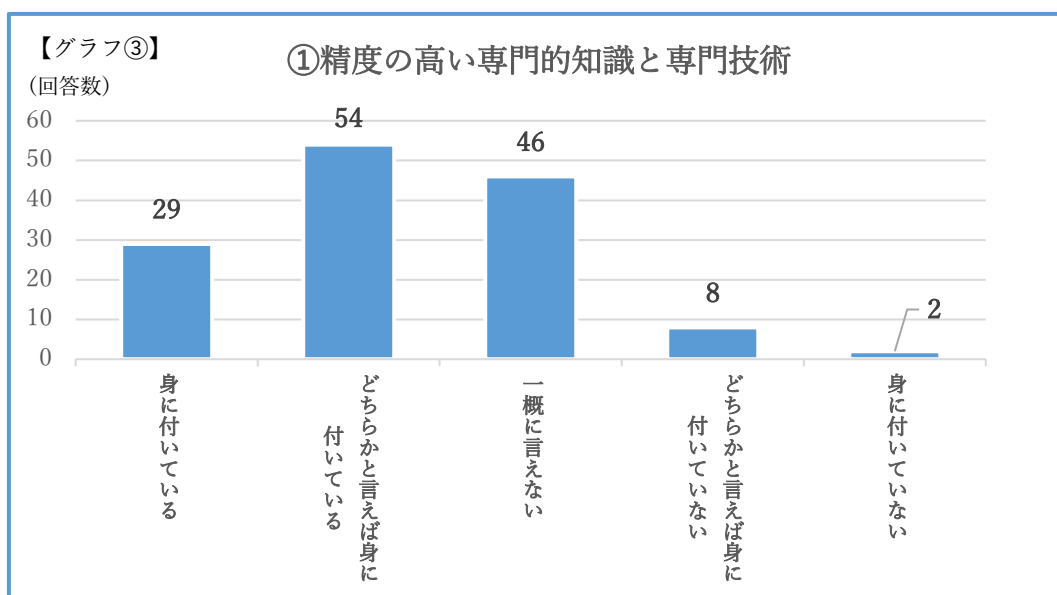


2. 本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）について

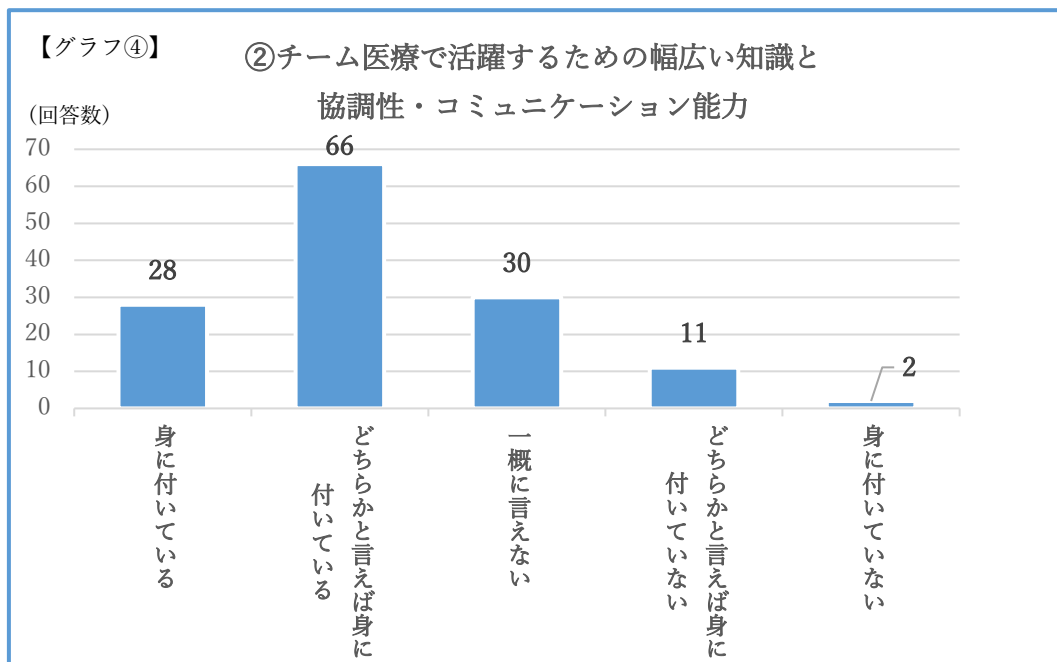
本学の学位授与方針（ディプロマポリシー）に相応しい能力が身に付いているかについて、全回答の集計を項目ごとでグラフに示した。（グラフ③・④・⑤・⑥）

※各学科の結果については別途連絡

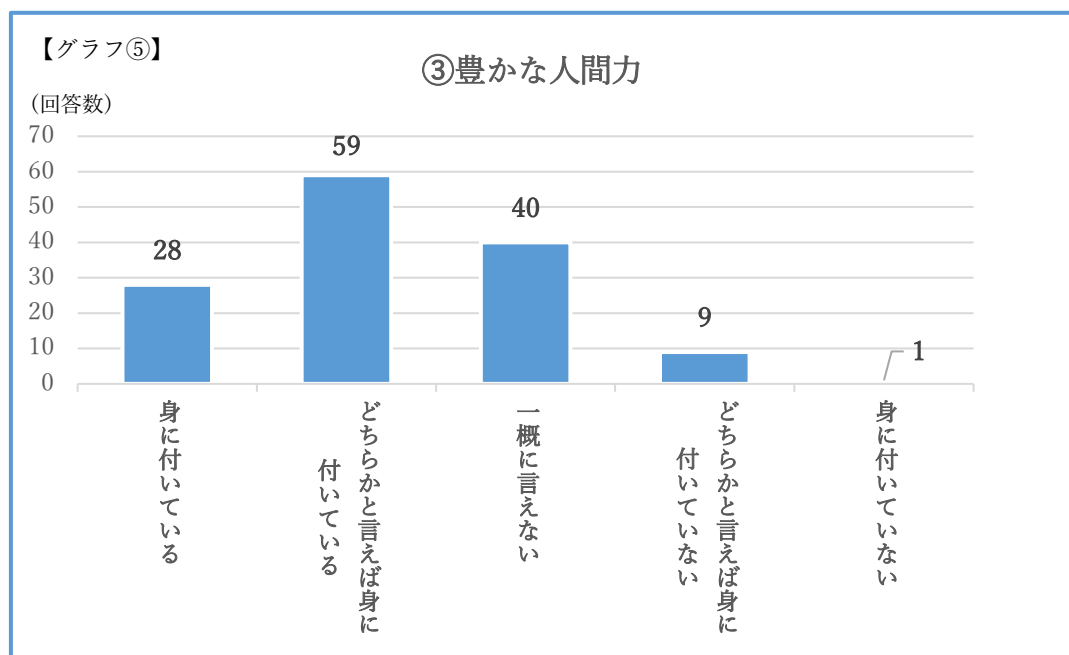
①精度の高い専門的知識と専門技術



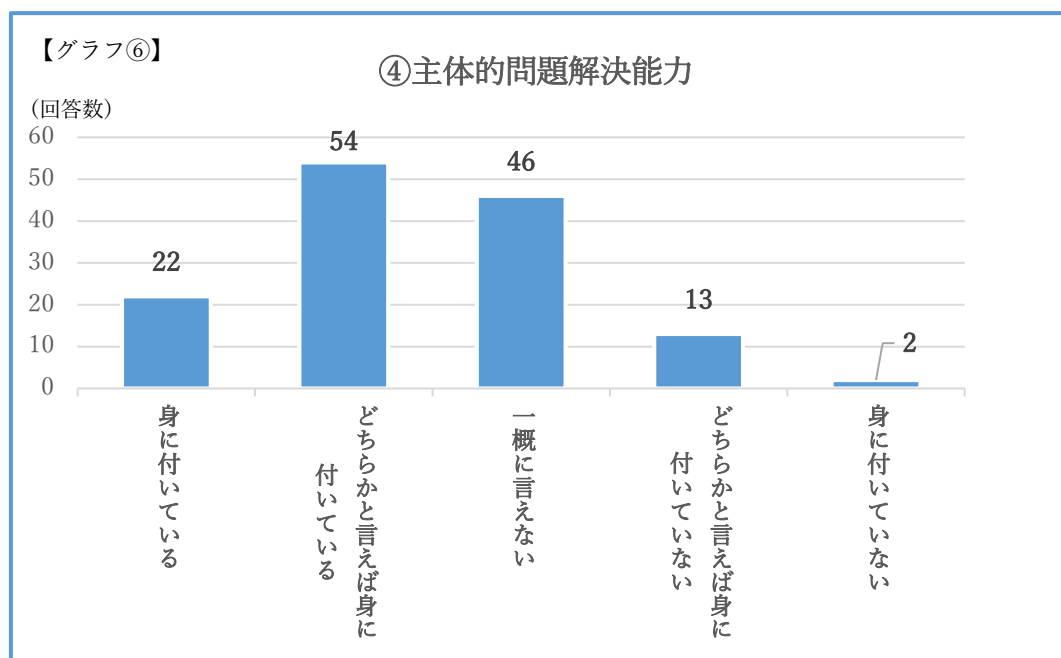
②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力



③豊かな人間力



④主体的問題解決能力

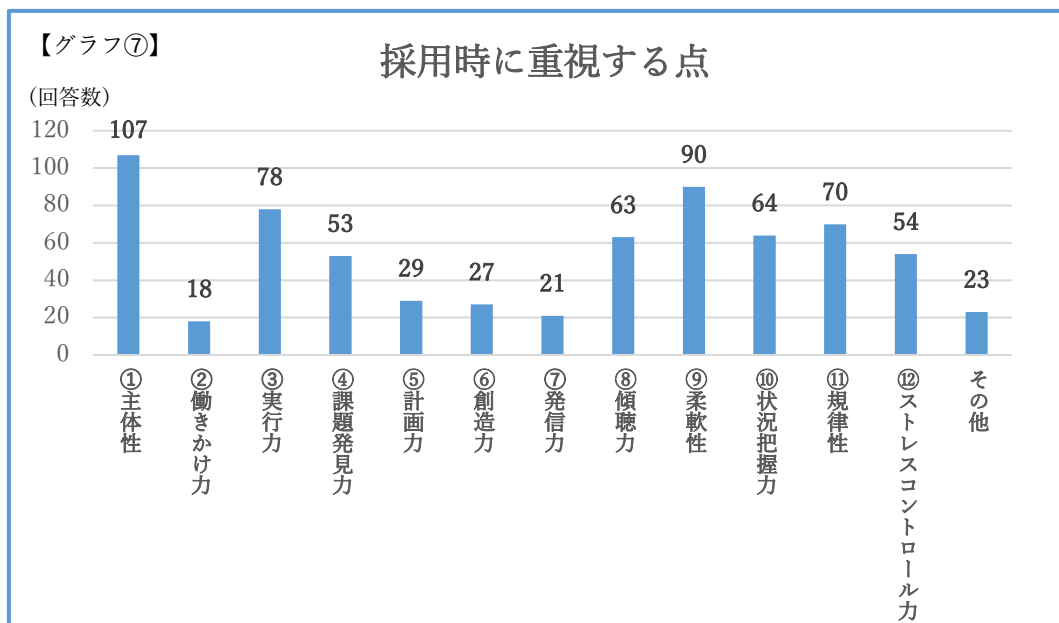


3. 採用について

1) 採用時に重視する点について

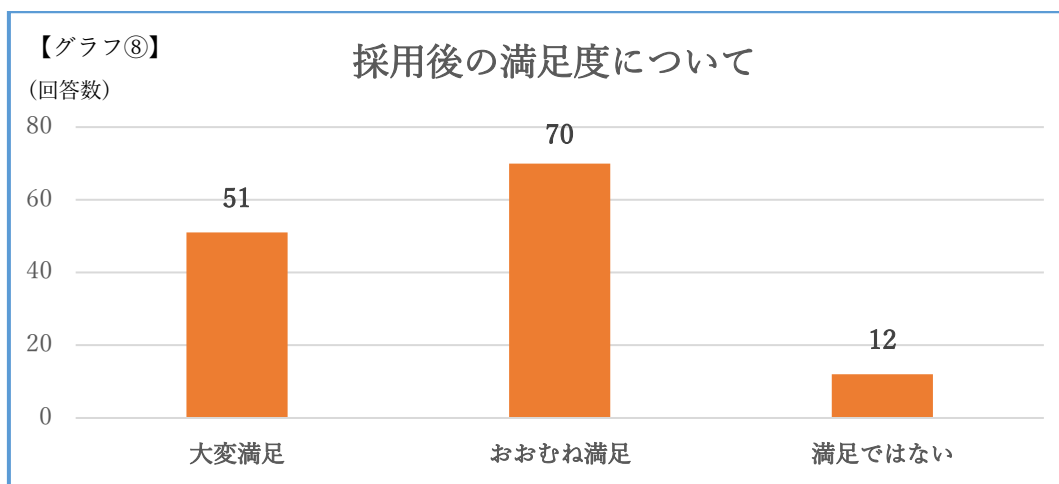
採用選考時に重視する点をグラフ⑦に示した。(複数回答：1施設5つまで)

「主体性」を挙げた施設が最も多く、「柔軟性」が次点となった。また、その他では「行動力」や「向上心」等の回答があった。



2) 採用後の満足度について

採用後の満足度をグラフ⑧に示した。「大変満足」ならびに「おおむね満足」の回答が約 90%であることが分かる。「満足ではない」の回答の中には、「基本的な技術面と知識不足」や「継続する忍耐力がない」、「社会人としての意識の低さ」等の意見があった。



以上